

参加費無料

定員80名





舞い上がれ
社会を変える
みんなの力
休眠預金を活用した事業です

信州子ども基金
キックオフフォーラム









2026年12月15日(火)13:30〜15:30

まつもと市民芸術館 3階 オープンスタジオ

（〒390-0815 長野県松本市深志3丁目10-1）



県内300か所以上（※調査時点329か所）に広がったこども食堂や居場所活動。物価高や人手不足などの厳しい状況の中でも、子どもたちの笑顔を守るため、地域の人々が日々奮闘しています。しかし、子どもの健やかな成長を守るには、ボランティアの善意や現場の努力だけでは限界があります。今、私たちに必要なのは、食だけでなく身体・心・社会的な健康（ウェルビーイング）までを包括的に支える仕組みです。

本フォーラムでは、小児医療の最前線に立つ専門家、行政、そして草の根で活動する居場所の現場を迎え、長野県の子どもたちが置かれている「リアルな今」を分かち合います。企業の皆様、地域住民の皆様とともに、子どもの未来を地域全体で育む信州子ども基金の第一歩をここから踏み出します。



PROGRAM

1 来賓祝辞「長野県における子ども支援政策と企業・共助への期待」

関 昇一郎 氏（長野県 副知事）

長野県が推進する子ども施策の現在とともに、地域社会の皆様へ寄せる期待についてのメッセージをお届けします。

2 特別講演「医療の現場から見えてくる子どもの健康と居場所の役割」

稲葉 雄二 氏（長野県立こども病院 病院長）

小児医療の知見から、子どもの食・栄養・心の変調と、地域の居場所が果たす最初の接点としての重要性を語ります。

3 アンバサダービデオメッセージ

藤森 慎吾 氏（信州子ども基金 アンバサダー）

子育て中のパパとしての視点から、応援の輪を広げるためのメッセージをお届けします。

4 パネルディスカッション

「会社の人にも知ってもらいたいこどもの今〜医療・行政・現場・企業で育む信州の未来〜」

【登壇予定者】

- **稲葉 雄二 氏（長野県立こども病院 病院長）**
- **関 昇一郎 氏（長野県 副知事）**
- **赤沼 留美子 氏（株式会社スマイル・ラボ／松本地域子ども応援プラットフォーム 代表運営委員）**
- **石城 正志 氏（特定非営利活動法人末広プロジェクト／諏訪圏域子ども応援プラットフォーム 代表運営委員）**

お申し込みはこちらから！
https://forms.gle/2Dz4LtdQD5LFZ4KA9

主催・お問い合わせ先

公益財団法人長野県みらい基金 松本事務所
〒390-0852 長野県松本市島立1020 松本合同庁舎2階
TEL：0263-50-5535 E-Mail：matsumoto@mirai-kikin.or.jp

共催

長野県

後援

一般社団法人長野県経営者協会 ／ 長野県中小企業団体中央会 ／
一般社団法人長野県商工会議所連合会 ／ 長野県商工会連合会 ／
一般社団法人長野県労働者福祉協議会 ／ 社会福祉法人長野県社会福祉協議会